

bizhub C3850

ユーザーズガイド コピー機能編



もくじ

1 コピーのしかた

1.1	コピーする（基本的な操作の流れ）	1-2
1.2	割込んでコピーする	1-5
1.3	1部だけお試しコピーする（確認コピー）	1-6
1.4	プログラムを呼出してコピーする	1-7
	プログラムについて	1-7
	プログラムを登録する	1-7
	プログラムを呼出してコピーする	1-9

2 カラーや画質を指定してコピーする

	コピーの色を選ぶ（[カラー]）	2-2
	コピー濃度を調整する（[濃度]）	2-2
	原稿の内容に適した画質を選ぶ（[原稿画質]）	2-2
	原稿の下地の濃度を調整する（[下地調整]）	2-2
	画像に光沢をつける（[光沢コピー]）	2-2
	原稿に合わせて画質を調整する（[画質調整]）	2-3
	画像を拡大／縮小してコピーする（[倍率]）	2-3
	用紙にとじしろを作る（[とじしろ]）	2-4

3 コピー枚数を節約する

	用紙の両面にコピーする（[両面印刷]）	3-2
	複数のページを1枚の用紙の同じ面にコピーする（[ページ集約]）	3-3
	カードの表裏を1枚の用紙の同じ面にコピーする（[IDコピー]）	3-4

4 用紙のサイズや種類を指定してコピーする

	用紙のサイズや種類を選ぶ（[用紙]）	4-2
	特殊なサイズの用紙にコピーする（[不定形サイズ]）	4-2

5 原稿の読み込み方法／コピーの排紙方法を設定する

	読み込む原稿のサイズを設定する（[原稿サイズ]）	5-2
	大量の原稿を数回に分けて読み込む（[連続読み込み]）	5-2
	部単位で排紙する（[仕上り]）	5-3
	原稿の端部（ふち）にある文字や影を消去する（[枠消し]）	5-3

6 原稿に文字や画像を追加する

	日付や時刻を追加する（[日付 / 時刻]）	6-2
	ページ番号を追加する（[ページ番号]）	6-2
	スタンプを追加する（[スタンプ]）	6-3
	ウォーターマークを追加する（[ウォーターマーク]）	6-3
	部数管理番号を追加する（[部数管理番号]）	6-3

7 索引

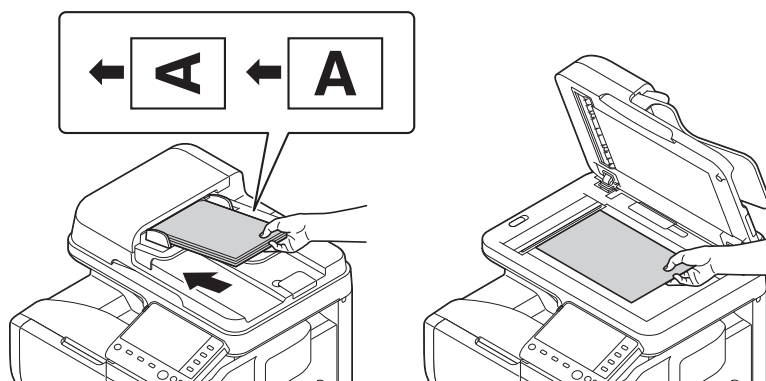


コピーのしかた

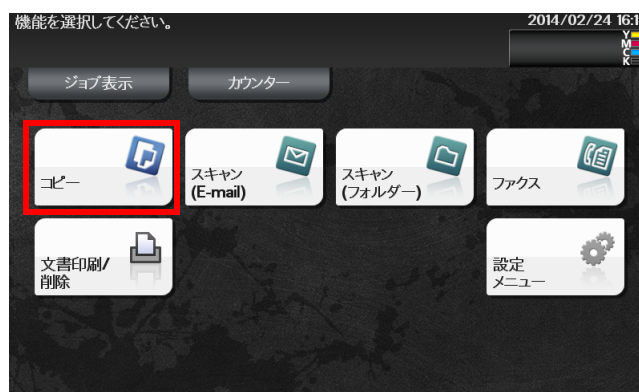
1 コピーのしかた

1.1 コピーする（基本的な操作の流れ）

1 原稿をセットします。



2 [コピー] をタップします。



3 必要に応じて、コピーの各種設定をします。

- 本機で原稿を読み込む前に、読み込む原稿のサイズを設定する必要があります。原稿サイズを正しく設定しないと、画像が欠ける場合があります。原稿サイズの設定については、5-2 ページをご覧ください。
- 設定を変更すると、[出力] の画像に反映されるため、出力イメージを確認しながら設定できます。



- コピーの設定については、以下の各項目をご覧ください。

目的	参照先
カラー、画質、濃度などを指定してコピーしたい	2-2 ページ
両面コピーやページ集約をして用紙を節約したい	3-2 ページ
コピーする用紙のサイズや種類を変更したい	4-2 ページ
原稿の読み込み方法やコピーした用紙の排紙方法を設定したい	5-2 ページ
コピーした文書に日付、ページ番号、スタンプなどを付けたい	6-2 ページ

4 必要に応じて、テンキーで部数を指定します。

- [部数] をタップするとテンキーが表示されます。
- 登録キーに [テンキー] が割当てられている場合は、登録キーを押すとタッチパネルにテンキーを表示して入力できます。
- 部数の入力をやり直したいときは、[C] をタップします。



5 スタートを押します。

- 必要に応じて、コピーを開始する前に「設定確認」をタップし、設定内容を確認します。
- 原稿の読み込み中にストップを押すと、読みみを停止します。原稿の読みみを中止したいときは、ジョブ画面から停止中のジョブを削除します。



原稿が読みまれ、コピーが開始されます。



関連設定

お使いの環境に合わせて、コピーの各種設定の初期値を変更できます。
設定するには：「設定メニュー」 - 「ユーザー設定」 - 「コピー設定」 - 「コピー初期設定」

1.2 割込んでコピーする

急な用件でコピーをしたいときは、他の原稿の印刷中でも処理を一時的に中断させて、割込んでコピーできます。

- 1 [割込み] をタップします。
[割込み] のランプが青色に点灯し、印刷中のジョブが中断されます。



- 2 原稿をセットします。
- 3 コピーの各種設定をします。
- 4 スタートを押します。
原稿が読み込まれ、コピーが開始されます。
- 5 コピーが終了したら、[割込み] をタップします。
[割込み] のランプが消灯し、割込み状態が解除されます。
中断していた印刷中のジョブが再開されます。

1.3 1部だけお試しコピーする（確認コピー）

先に1部だけコピーして仕上りを確認してからコピーできます。

大量の部数をコピーするときは、確認コピー機能を使うことで、大量のミスコピーを未然に防ぐことができます。

- 1 原稿をセットします。
- 2 [コピー] をタップします。
- 3 コピーの各種設定をします。
- 4 テンキーで部数を指定します。
→ [部数] をタップするとテンキーが表示されます。
- 5 [確認コピー] をタップします。



- 6 [実行] をタップするか、またはスタートを押します。
1部だけコピーが開始されます。
- 7 コピー結果を確認します。
→ もう一度コピー結果を確認する場合は、[確認コピー] をタップします。
→ 設定をやり直す場合は、[中止] をタップします。
- 8 コピー結果に問題がないことを確認し、[印刷] をタップします。
残りの部数のコピーが開始されます。

1.4 プログラムを呼出してコピーする

プログラムについて

プログラムは、コピーの各種設定の組合わせを、1つの呼出しキーとして登録する機能です。
プログラムを登録すると、トップ画面から簡単にコピーの各種設定の組合わせを呼出せます。

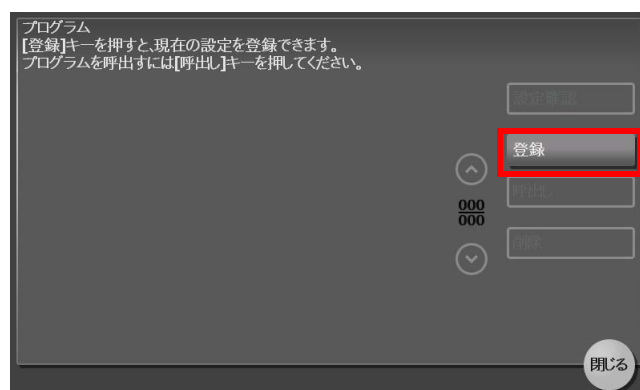
プログラムを登録する

プログラムは 15 件まで登録できます。

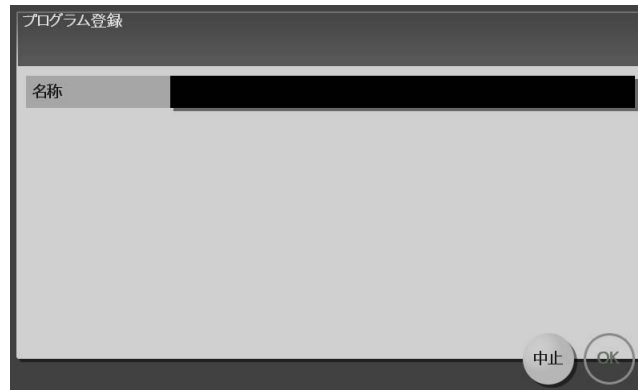
- 1 [コピー] をタップします。
- 2 コピーの各種設定をします。
→ ここで設定した状態を、プログラムとして登録します。
- 3 [プログラム] をタップします。



- 4 [登録] をタップします。



- 5 [名称] の入力エリアをタップしてプログラムの名前を入力し、[OK] をタップします。



関連設定（管理者向け）

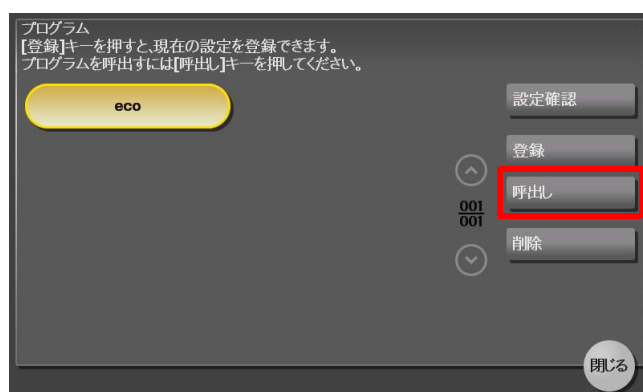
登録したプログラムのショートカットキーをトップメニューに配置できます。
設定するには：[設定メニュー] - [管理者設定] - [環境設定] - [標準トップメニュー設定]

プログラムを呼出してコピーする

- 1 原稿をセットします。
- 2 [コピー] をタップします。
- 3 [プログラム] をタップします。



- 4 呼出したいプログラムを選び、[呼出し] をタップします。
プログラムの登録内容が反映されます。



- [設定確認] をタップすると、選択したプログラムの登録内容を確認できます。
- [削除] をタップすると、選択したプログラムを削除できます。

- 5 スタートを押します。
→ 必要に応じて、コピーを開始する前に[設定確認] をタップし、設定内容を確認します。
原稿が読み込まれ、コピーが開始されます。



カラーや画質を指定してコピー
する

2 カラーや画質を指定してコピーする

コピーの色を選ぶ（〔カラー〕）

表示するには：〔カラー〕

コピーするときの色を選びます。

設定	説明
〔オートカラー〕	読込んだ原稿の色に合わせて自動的に〔フルカラー〕または〔ブラック〕を選んでコピーします。
〔フルカラー〕	読込んだ原稿の色に関わらずフルカラーでコピーします。
〔ブラック〕	読込んだ原稿の色に関わらずモノクロでコピーします。
〔ブラック＋レッド〕 〔ブラック＋ブルー〕 〔ブラック＋グリーン〕 〔ブラック＋イエロー〕 〔ブラック＋シアン〕 〔ブラック＋マゼンタ〕	指定した2色でコピーします。 読込んだ原稿の中で、カラーと判断した領域が指定した色でコピーされ、ブラックと判断した領域がブラックでコピーされます。

コピー濃度を調整する（〔濃度〕）

表示するには：〔濃度〕

コピー画像の濃淡を調整します。

原稿の内容に適した画質を選ぶ（〔原稿画質〕）

表示するには：〔原稿画質〕

原稿の記載内容に適した設定を選び、最適な画質でコピーします。

設定	説明
〔文字〕	文字が多い原稿を、最適な画質でコピーします。 文字のエッジをシャープに再現して、読みやすい画像にします。
〔文字 / 写真〕	文字と写真とで構成された原稿を、最適な画質でコピーします。 文字のエッジはシャープに再現して、写真は滑らかに再現します。
〔写真〕	写真だけで構成された原稿を、最適な画質でコピーします。

原稿の下地の濃度を調整する（〔下地調整〕）

表示するには：〔応用設定〕 - 〔画質 / 濃度〕 - 〔下地調整〕

新聞紙や再生紙でできた原稿など、下地に色が付いている原稿の下地の濃度を調整します。

画像に光沢をつける（〔光沢コピー〕）

表示するには：〔応用設定〕 - 〔画質 / 濃度〕 - 〔光沢コピー〕

画像に光沢をつけてコピーします。

原稿に合わせて画質を調整する（〔画質調整〕）

表示するには：〔応用設定〕 - 〔画像編集〕 - 〔画質調整〕

原稿の画質を調整してコピーします。

設定	説明
〔明度〕	原稿の明るさの度合いを調整します。
〔コントラスト〕	画像の濃淡の度合いを調整します。 ソフトでなめらかなイメージからくっきりしたイメージまで調整できます。
〔彩度〕	色のあざやかさの度合いを調整します。
〔コピー濃度〕	コピー濃度を調整します。
〔シャープネス〕	画像のエッジ部分を強調させて読みやすくします。 ガタガタした輪郭を滑らかにしたり、ぼやけた輪郭をくっきりさせたりします。
〔カラーバランス〕	イエロー (Y)、マゼンタ (M)、シアン (C)、ブラック (K) の各濃度を調整します。 4色のトナーそれぞれの分量を変えることで、コピーの色あいをきめ細かく調整します。

画像を拡大／縮小してコピーする（〔倍率〕）

表示するには：〔倍率〕

原稿画像を任意の倍率で拡大または縮小してコピーします。

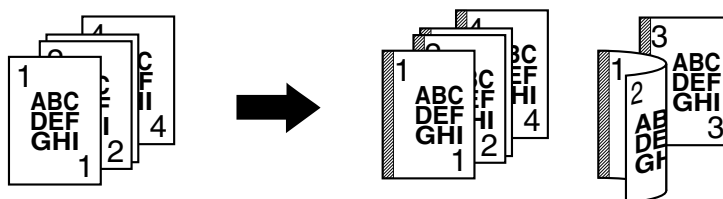
設定	説明
〔+〕 / 〔-〕	倍率を手動で入力します。倍率はテンキーでも入力できます。数字の入力エリアをタップするとテンキーを表示します。
〔登録倍率〕	あらかじめ登録されている倍率（〔400.0%〕、〔200.0%〕、〔50.0%〕、〔小さめ〕）でコピーします。〔小さめ〕を選ぶと、原稿のサイズを少し縮小したあと、原稿の画像を中央に配置してコピーします。原稿の端の画像が欠けないようにコピーしたいときに選びます。 〔倍率登録〕を選ぶと、〔登録倍率〕に表示する倍率の値を変更できます。
〔自動〕	原稿の画像を用紙サイズに合わせて、自動的に最適な倍率でコピーします。倍率を指定する必要がなく便利です。
〔100.0%〕	原稿の画像を原寸でコピーします。
固定倍率	定形サイズ of 原稿から定形サイズ of 用紙にコピーするときに、あらかじめ固定された倍率を選びます。 〔用紙〕を〔自動〕に設定している場合、選んだ倍率に応じて、自動で給紙トレイが切替わります。

用紙にとじしろを作る（〔とじしろ〕）

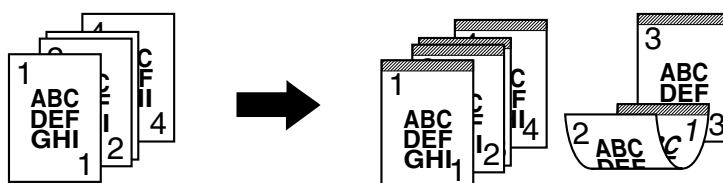
表示するには：〔応用設定〕 - 〔レイアウト〕 - 〔とじしろ〕

コピーした用紙をとじるためのとじしろ（余白）を作りたい場合に、とじしろ量を調整します。

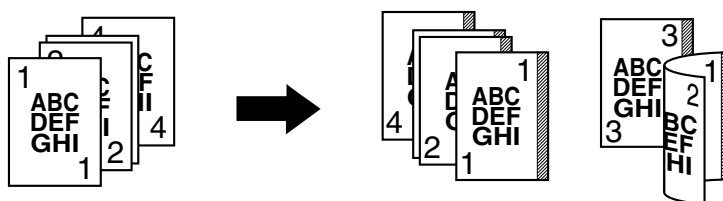
左とじ



上とじ



右とじ



設定	説明
〔ON〕 / 〔OFF〕	とじしろを設定するときに〔ON〕を選びます。
〔とじしろ方向〕	用紙のとじ方向を選びます。 <ul style="list-style-type: none"> ・〔自動〕：とじ方向が自動で設定されます。用紙の長辺が 297 mm 以下の場合、用紙の長辺にとじしろを設定します。用紙の長辺が 297 mm を超える場合、用紙の短辺にとじしろを設定します。 ・〔左開き／とじ〕：用紙の左側にとじしろを作りたいときに選びます。 ・〔右開き／とじ〕：用紙の右側にとじしろを作りたいときに選びます。 ・〔上開き／とじ〕：用紙の上側にとじしろを作りたいときに選びます。
〔とじしろ量〕	〔+〕 / 〔-〕 またはテンキーをタップして、とじしろの量を調整します。数字の入力エリアをタップするとテンキーを表示します。 とじしろを設定しない場合は、〔なし〕を選びます。
〔原稿セット方向〕	セットした原稿の向きを指定します。 用紙の表面と裏面が上下逆にならないよう、原稿と同じ開き方向でコピーします。



参考

とじしろの設定によって画像が欠けてしまう場合は、倍率を縮小してコピーしてください。

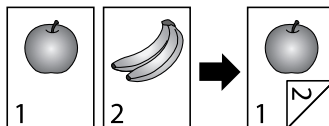


コピー枚数を節約する

3 コピー枚数を節約する

用紙の両面にコピーする（〔両面印刷〕）

片面原稿を用紙の両面にコピーしたり、両面原稿を両面、または片面にコピーしたりします。



用紙の両面にコピーすると、用紙の使用量を半分に節約できます。また、ページ集約機能と合わせれば、用紙の使用量をさらに節約できます。

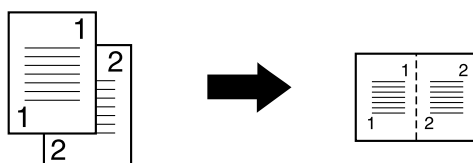
ここでは、複数ページの片面原稿を、用紙の両面にコピーする場合を例に、操作の流れを説明します。

- 1 原稿をセットします。
- 2 〔両面 / ページ集約〕 をタップします。
- 3 〔両面印刷〕 で〔片面＞両面〕 をタップします。
 - 原稿が両面の場合は、〔両面＞片面〕または〔両面＞両面〕を選びます。原稿の状態とコピー結果に応じて、任意のキーを選びます。
- 4 〔開き方向〕 で〔原稿〕と〔出力〕を設定します。
 - 片面原稿の場合は、〔出力〕で、コピーの開き方向を選びます。〔自動〕を選んだ場合、用紙の長辺の長さに応じて、自動的にコピーの開き方向が設定されます。
 - 両面原稿の場合は、〔原稿〕と〔出力〕で、原稿とコピーの開き方向をそれぞれ選びます。〔自動〕を選んだ場合、原稿と用紙それぞれの長辺の長さに応じて、自動的にコピーの開き方向が設定されます。
- 5 〔原稿セット方向〕 をタップして、セットした原稿の方向を選びます。
- 6 〔OK〕 をタップします。
- 7 スタートを押します。

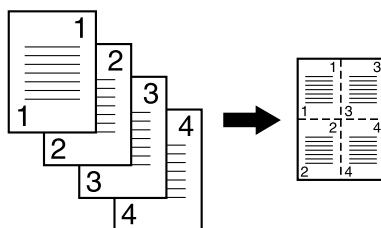
原稿が読み込まれ、コピーが開始されます。

複数のページを 1 枚の用紙の同じ面にコピーする（[ページ集約]）

複数のページ（2 ページ、4 ページ）を、1 枚の用紙の同じ面に縮小してコピーすることで、用紙の使用量を節約できます。また、両面コピーと組み合わせれば、用紙の使用量をさらに節約できます。



1 枚の用紙の同じ面に 4 ページ分の画像をコピーするときは、レイアウトのしかたも選びます。



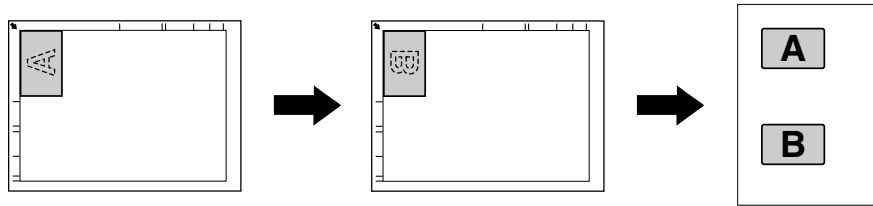
ここでは、複数ページの片面原稿の 2 ページ分を 1 枚の用紙の同じ面に縮小し、かつ両面コピーする場合を例に、操作の流れを説明します。

- 1 原稿をセットします。
- 2 [両面 / ページ集約] をタップします。
- 3 [両面印刷] で [片面＞両面] をタップします。
 - 原稿が両面の場合は、[両面＞片面] または [両面＞両面] を選びます。原稿の状態とコピー結果に応じて、任意のキーを選びます。
- 4 [開き方向] で [原稿] と [出力] を設定します。
 - 片面原稿の場合は、[出力] で、コピーの開き方向を選びます。[自動] を選んだ場合、用紙の長辺の長さに応じて、自動的にコピーの開き方向が設定されます。
 - 両面原稿の場合は、[原稿] と [出力] で、原稿とコピーの開き方向をそれぞれ選びます。[自動] を選んだ場合、集約内容 (1in1、2in1、4in1) や原稿と用紙それぞれの長辺の長さに応じて、自動的にコピーの開き方向が設定されます。
- 5 [ページ集約] をタップします。
- 6 [2 in 1] をタップします。
 - 4 ページを 1 枚の用紙の同じ面にコピーする場合は、レイアウトのしかたを考慮して [4in1 横順] または [4in1 縦順] を選びます。
- 7 [原稿セット方向] をタップして、セットした原稿の方向を選びます。
- 8 [OK] をタップします。
- 9 スタートを押します。

原稿が読み込まれ、コピーが開始されます。

カードの表裏を 1 枚の用紙の同じ面にコピーする（[ID コピー]）

保険証、免許証、名刺などの各種カードをコピーするとき、簡単な操作で、1 枚の用紙の同じ面にカードの表裏を並べてコピーできます。用紙の使用量の節約にもなります。



✓ コピー倍率は 100% 固定となります。

1 カードを原稿ガラスにセットします。

- 原稿ガラスにカードをセットするときは、カードを原稿ガラスの左奥に合わせてセットしてください。ただし、コピーされたカードは用紙の上端および左端から 20 mm の位置に配置されますので、必要に応じてカードの位置を変えてください。
- カードの上端および左端のそれぞれ 2 mm は、影消し処理が行われるため読み込み対象外となります。

2 [用紙] をタップし、カードをコピーする用紙の給紙トレイを指定します。

- 用紙サイズは A4、レター（8-1/2 × 11）、リーガル（8-1/2 × 14）のみ対応しています。

3 [ID コピー] をタップします。

4 スタートを押します。

カードの表面が読み込まれます。

5 カードを裏返して原稿ガラスにセットします。

- カードは手順 1 でセットした位置と同じ位置にセットしてください。
- 裏面の読み込みを行わずに印刷する場合は、[印刷] をタップします。

6 スタートを押します。

カードの裏面が読み込まれ、コピーが開始されます。



用紙のサイズや種類を指定して
コピーする

4 用紙のサイズや種類を指定してコピーする

用紙のサイズや種類を選ぶ（〔用紙〕）

表示するには：〔用紙〕

用紙のサイズと種類を選んでコピーします。また、各給紙トレイにセットされている用紙のサイズや種類の設定を変更することもできます。

設定	説明
〔自動〕	原稿サイズに合った用紙を自動的に選んでコピーします。
〔1〕～〔3〕	トレイ 1～トレイ 3 にセットされた用紙を指定してコピーします。 トレイ 2、トレイ 3 はオプションのペーパーフィーダーユニットを装着している場合に利用できます。
〔☞〕（手差し）	手差しトレイにセットされた用紙にコピーします。
〔選択トレイの設定変更〕	必要に応じて、選んだ給紙トレイにセットされている用紙のサイズと種類の設定を変更します。 <ul style="list-style-type: none"> ・〔用紙種類〕：選んだ給紙トレイにセットされている用紙の種類を選びます。特別な種類の用紙を給紙トレイにセットした場合は、必ず用紙種類を指定してください。 ・〔用紙サイズ〕：選んだ給紙トレイにセットされている用紙のサイズを選びます。



参照

本機が対応する用紙について詳しくは、〔ユーザズガイド はじめにお読みください〕の 6 章「用紙をセットする」をごらんください。

特殊なサイズの用紙にコピーする（〔不定形サイズ〕）

手差しトレイにセットした不定形サイズの用紙にコピーします。

- 1 〔用紙〕をタップします。
- 2 手差しトレイを選び、〔選択トレイの設定変更〕をタップします。
- 3 〔用紙サイズ〕で〔不定形サイズ〕をタップします。
- 4 〔+〕／〔-〕またはテンキーをタップして、用紙の長さ (X) と幅 (Y) を入力します。
→ 数字の入力エリアをタップするとテンキーを表示します。
- 5 〔OK〕をタップします。

5

原稿の読み方法／コピーの排
紙方法を設定する

5 原稿の読み込み方法／コピーの排紙方法を設定する

読み込む原稿のサイズを設定する（〔原稿サイズ〕）

表示するには：〔原稿サイズ〕

読み込む原稿のサイズを選びます。

設定	説明
〔定形サイズ〕	A 系・B 系サイズ、インチ系サイズなど、決まったサイズの原稿を読み込むときに、原稿サイズを選びます。
〔不定形サイズ〕	不定形サイズの原稿を読み込むときに選びます。 〔+〕／〔-〕またはテンキーをタップして、原稿の長さ (X) と幅 (Y) を入力します。数字の入力エリアをタップするとテンキーを表示します。



参考

ADF を使うことで、レターサイズとリーガルサイズの同幅原稿を一度に読み込むことができます。その場合、〔原稿サイズ〕を〔8 1/2 × 11, 14 混載〕に設定します。

大量の原稿を数回に分けて読み込む（〔連続読み〕）

原稿の枚数が多く、1 度のセットで ADF に載せきれない場合でも、原稿を数回に分けて読んで、1 つのジョブとして扱えます。

〔連続読み〕は、ADF と原稿ガラスとを交互に使い分けて、原稿を読み込むこともできます。

- 1 原稿をセットします。

重要

原稿給紙トレイに 1 度にセットする原稿は 50 枚以内とし、なおかつ ▼ マークを超えてセットしないでください。原稿づまりや原稿の破損、ADF の故障の原因になります。

- 2 〔応用設定〕 - 〔原稿〕 - 〔連続読み〕をタップして、〔ON〕に設定します。

- 3 スタートを押します。

原稿が読み込まれます。

- 4 次の原稿をセットして、スタートを押します。

→ 必要に応じて〔設定変更〕をタップし、新しく読み込む原稿に合わせて、オプション設定を変更します。

- 5 すべての原稿を読み込むまで、手順 4 の操作を続けます。

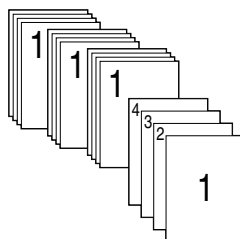
- 6 すべての原稿を読み込み終わったら〔読み込み終了〕をタップすることでコピーが開始されます。

部単位で排紙する（〔仕上り〕）

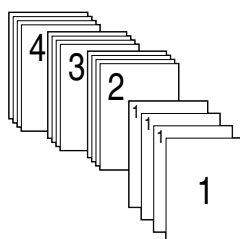
表示するには：〔仕上り〕

複数の部数をコピーするときに、排紙する順番をソートにするかグループにするかを選びます。

ソート



グループ



設定	説明
〔自動〕	1部あたりの印刷枚数に応じて、自動的にソートとグループが切替わります。たとえば、1部あたりの印刷枚数が1枚の場合はグループに、2枚以上の場合はソートに自動設定して排紙します。
〔グループ〕	「111」、「222」、「333」、「444」、「555」のようにページごとに区別して排紙します。
〔ソート〕	「12345」、「12345」、「12345」のように1部ずつ区別して排紙します。

原稿の端部（ふち）にある文字や影を消去する（〔枠消し〕）

表示するには：〔応用設定〕 - 〔消去〕 - 〔枠消し〕

原稿の周囲4辺を同じ幅で消去します。辺ごとに消去する幅を設定できます。

設定	説明
〔ON〕／〔OFF〕	枠消しを設定するときに〔ON〕を選びます。
〔枠全体〕	原稿の周囲4辺を同じ幅で消去するときに選びます。 〔消去量〕で、〔+〕／〔-〕またはテンキーをタップして、消去する幅を指定します。数字の入力エリアをタップするとテンキーを表示します。
〔上〕／〔下〕／〔左〕／〔右〕	原稿の辺ごとに異なる幅を指定して消去するときに選びます。 〔枠全体〕の設定を解除し、辺（〔上〕〔下〕〔左〕〔右〕）を選び、〔消去量〕で、〔+〕／〔-〕またはテンキーをタップして、辺ごとに消去する幅を指定します。数字の入力エリアをタップするとテンキーを表示します。 消去しない場合は、〔消去する〕の設定を解除します。



原稿に文字や画像を追加する

6 原稿に文字や画像を追加する

日付や時刻を追加する（〔日付 / 時刻〕）

表示するには：〔応用設定〕 - 〔スタンプ / ページ印字〕 - 〔日付 / 時刻〕

日付や時刻を追加してコピーします。

設定	説明
〔ON〕 / 〔OFF〕	日付／時刻を印字するときに〔ON〕を選びます。
〔日付種類〕	印字する日付の表記のしかたを選びます。
〔時刻種類〕	印字する時刻の表記のしかたを選びます。時刻を印字しない場合は、〔しない〕を選びます。
〔文字詳細〕	印字する文字のサイズを指定します。
〔印字位置指定〕	印字する文字の位置を選びます。



参考

〔日付 / 時刻〕で〔OFF〕に変更できない場合は、管理者によって常に日付／時刻を印字するよう設定されています。

ページ番号を追加する（〔ページ番号〕）

表示するには：〔応用設定〕 - 〔スタンプ / ページ印字〕 - 〔ページ番号〕

ページ番号を追加してコピーします。

設定	説明
〔ON〕 / 〔OFF〕	ページ番号を印字するときに〔ON〕を選びます。
〔ページ種類〕	印字するページ番号の表記のしかたを選びます。
〔印字開始ページ番号〕	1 枚目のページに印字するページ番号の、開始番号をテンキーで入力します。数字の入力エリアをタップするとテンキーを表示します。
〔文字詳細〕	印字する文字のサイズを指定します。
〔印字位置指定〕	印字する文字の位置を選びます。



参考

〔ページ番号〕で〔OFF〕に変更できない場合は、管理者によって常にページ番号を印字するよう設定されています。

スタンプを追加する（[スタンプ]）

表示するには：[応用設定] - [スタンプ / ページ印字] - [スタンプ]

「回覧」や「複製厳禁」などの文字を追加してコピーします。

設定	説明
[ON] / [OFF]	スタンプを印字するときに [ON] を選びます。
[スタンプ種類]	印字するスタンプを選びます。
[文字詳細]	印字する文字のサイズを指定します。
[印字位置指定]	印字する文字の位置を選びます。



参考

- [スタンプ] で [OFF] に変更できない場合は、管理者によって常にスタンプを印字するよう設定されています。
- [スタンプ] は [ウォーターマーク]、[部数管理番号] とは同時に設定できません。

ウォーターマークを追加する（[ウォーターマーク]）

表示するには：[応用設定] - [スタンプ / ページ印字] - [ウォーターマーク]

ページの中央に「コピー」や「社外秘」などの文字を淡い色で追加してコピーします。

設定	説明
[ON] / [OFF]	ウォーターマークを印字するときに [ON] を選びます。
[ウォーターマーク種類]	印字するウォーターマークを選びます。



参考

[ウォーターマーク] は [スタンプ]、[部数管理番号] とは同時に設定できません。

部数管理番号を追加する（[部数管理番号]）

表示するには：[応用設定] - [スタンプ / ページ印字] - [部数管理番号]

複数の部数を印刷するときに、部数管理番号を追加してコピーします。

設定	説明
[ON] / [OFF]	部数管理番号を印字するときに [ON] を選びます。
[+] / [-]	部数管理番号の開始番号を [+] / [-] またはテンキーで入力します。数字の入力エリアをタップするとテンキーを表示します。
[文字サイズ]	印字する文字のサイズを指定します。
[濃度]	印字する文字の濃度を選びます。



参考

- [部数管理番号] で [OFF] に変更できない場合は、管理者によって常に部数管理番号を印字するよう設定されています。
- [部数管理番号] は [スタンプ]、[ウォーターマーク] とは同時に設定できません。

7

索引

7 索引

I

ID コピー 3-4

あ行

ウォーターマーク 6-3

か行

確認コピー 1-6

画質調整 2-3

カラー 2-2

グループ 5-3

原稿画質 2-2

原稿サイズ 5-2

光沢コピー 2-2

コピーのしかた 1-2

さ行

仕上り 5-3

下地調整 2-2

スタンプ 6-3

ソート 5-3

た行

定形サイズ 5-2

とじしろ 2-4

トレイ 4-2

な行

濃度 2-2

は行

倍率 2-3

日付 / 時刻 6-2

部数管理番号 6-3

不定形サイズ 4-2

プログラム 1-7

登録 1-7

呼出し 1-9

ページ集約 3-3

ページ番号 6-2

や行

用紙 4-2

ら行

両面印刷 3-2

連続読み込み 5-2

わ行

枠消し 5-3

割込み 1-5



KONICA MINOLTA

国内総販売元
コニカミノルタ ビジネスソリューションズ株式会社

製造元
コニカミノルタ株式会社